

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和4(2022)年度第1回みよし市スポーツ推進審議会		
開催日時	令和4(2022)年6月2日(金) 午後4時から午後5時50分まで		
開催場所	三好公園総合体育館 会議室		
出席者	(委員) 井澤悠樹、山中繁、西垣美貴、清田由雅、 太田律子、柴田雅文、水野伊津子、都築克章 (事務局) 今瀬良江教育長、富田泰隆教育部長、林幸男スポーツ課長 木野孝紀スポーツ課副主幹、岡本昂典スポーツ課主事 (傍聴者) なし		
次回開催予定日	令和5(2023)年5月		
問合せ先	教育部スポーツ課(担当：木野・岡本) 電話：0561-32-8027		
下欄に掲載するもの	・議事録全文 ・議事録要約	要約した理由	
審議経過	1 委嘱状交付 2 あいさつ 3 報告事項 (1) 令和3(2021)年度みよし市スポーツ事業実績について (2) 令和4(2022)年度みよし市スポーツ事業計画・予算について (3) 令和4(2022)年度スポーツ推進計画の実施について (4) スポーツアンケート調査の実施について 4 その他		

発言者	発言内容
林課長	1 委嘱状交付 はじめに委嘱状の交付を行います。委員の皆様を代表して、井澤様へ今瀬教育長から交付いたします。他の皆様につきましては、机上での交付といたしますことを、ご了承ください。井澤様はその場でご起立願います。 《交付者：教育長》 会に先立ちまして、スポーツ推進審議会の概略を説明いたします。本日お配りした両面刷りの資料「みよし市スポーツ推進審議会条例」をご覧ください。第3条に所掌事項として、「審議会はみよし市教育委員会の諮問に応じてスポーツの推進に関する事項について調査審議し、及びこの事項について教育委員会に建議する。」とされています。

	現在、市教育委員会からの諮問はありませんが、市民のスポーツ実施状況やスポーツ推進計画の実施状況を御確認いただき御意見などを伺いたいと思います。 また、委員の任期は第5条に2年と規定されており、令和4(2022)年4月1日から令和6(2024)年3月31日までが任期となりますので、よろしくお願いいたします。 スポーツ推進審議会は、みよし市会議公開制度に基づきまして、傍聴希望者は会議を傍聴できとなっております。 本日傍聴希望者はありませんのでご報告いたします。 2 あいさつ 開会にあたりまして、みよし市教育委員会 教育長 今瀬 良江があいさつを申し上げます。
今瀬教育長	改めましてこんにちは、教育長の今瀬でございます。お忙しい中スポーツ推進審議会にご出席いただきましてありがとうございます。また任期の2年間お受けいただきありがとうございます。新しく委員になっていただきました山中さんにもこれからの御指導いただけたらと思います。さて5月末にチャレンジデーが開催されましたが残念ながら負けてしまい雲南市の市旗が飾っております昨年度と比べると参加者が増えていますのでこういったところでスポーツが広がってくれたらと思っております。また今年は後で提案があるかと思いますが市民のスポーツイベントへの参加を増やすことを目的に、約50年間の歴史と伝統を守ってきました体育祭を大幅にリニューアルして、子どもから高齢者まで色々なスポーツの種類、体験会や有名選手等による教室等がありますので多くの方に参加していただけたらと思います。マラソン駅伝大会もコースを変え、またカテゴリーを変更し開催していきます。生涯スポーツの振興はとても重要で人生100年時代においてスポーツはなくてはならないものと痛感しています。市内で88歳の方が毎日2時間歩く打ちっばなしに週一回月に3回ゴルフに行く、80歳を過ぎた議員OBの方も毎日1時間歩く、ゴルフに行く週2回筋トレするなどして、すごくしゃきつとしていることから、スポーツはいくつになっても必要だと思っております。スポーツ振興を図ってまいりましたが、みよし市はまだ平均以下ということで盛り上げていきたい。加えて小中学校部活動の地域移行について、スポーツ庁の会議をもって進められているが、学校現場も教育委員会の方でも、予算の問題や受ける組織があるかどうか、頭を悩ませています。課題が満載であるがスポーツの専門家の皆さんの助言をいただき、進めていかなければなりません。校長会の中でも校長自ら人材を探しているところもあるという話を聞いています。その点においても、御意見をいただきながらみよしのスポーツ振興を図っていきたく思いますので忌憚のない御意見をよろしくお願いします。
林課長	教育長はこの後、他の公務のため、退席させていただきます。 それでは、ただ今から「令和4(2022)年度第1回みよし市スポーツ推進審議会」をはじめます。 ここで、任期も改まり、新任の委員の方もいらっしゃいますので、自己紹介をしていきたく思います。

	《委員・事務局職員の順で自己紹介》 議事に入る前に委員長及び副委員長の選出を行います。本日お渡しした資料「みよし市スポーツ推進審議会運営規則」を御覧ください。第2条で「審議会に委員長及び副委員長を置き」、同条第2項で「委員長及び副委員長は、審議会の委員の互選によってこれを定める」と規定されています。いかがでしょうか。
清田委員	委員長に東海学園大学の井澤悠樹委員、副委員長にスポーツ推進委員の柴田雅文委員を推薦します。
林課長	ただいま清田委員から「委員長に井澤委員、副委員長に柴田委員を」とのご発言をいただきましたが、いかがでしょうか。 御異議ないようですので、委員長に井澤委員、副委員長に柴田委員をそれぞれお願いすることといたします。委員長、副委員長は、席の移動をお願いします。それでは、井澤委員長から御挨拶をお願いします。
井澤委員長	改めまして、委員長を拝命しました井澤です。委員長を拝命して2期目になりますが、前期では、新型コロナウイルス感染症により停滞しておりましたが、スポーツ界も日常も戻ってきたところで、再度委員長を拝命し身が引き締まる思いです。先ほど、林課長からもあったとおり、この会議はそれぞれの立場からみよし市のスポーツ振興にどう進めていくか、前向きな御意見をそれぞれの立場からいただきたく、トップレベルからグラスルーツのスポーツに関わる方から、学校教育に関わる方、みよし市民としてスポーツに関わる方のそれぞれの立場でそれぞれの考えを、余すことなく様々な御意見をいただきたいと思います。他市町や県などでも同様の会議に携わりましたが、形式的になりやすく無意味になりやすいが、みよし市はコンパクトシティであり、様々な立場の人が参加しているため、よりよい場にしていきたいと思います。一緒になってみよし市のスポーツ振興をよりよくしていけたらと思います。よろしくお願いします。
林課長	ありがとうございます。 それでは、議題に入ります。「みよし市スポーツ推進審議会運営規則」第2条第3項に、「委員長は、審議会を代表し、議事その他の会務を総理する」とありますので、ここからは委員長に会の進行をお願いいたします。
井澤委員長	それでは、議事に入ります。委員の皆さんの忌憚のない意見と円滑な進行にご協力いただきますようお願いいたします。 最初に「令和3(2021)年度みよし市スポーツ事業実績について」事務局から報告をお願いします。
木野副主幹	3 報告事項 はじめ、資料の確認をお願いいたします。 委員の皆さまへ郵送にて事前にお渡しさせていただきました、①表紙が次第の会議資料、②令和3(2021)年度審議会の会議録を記載した会議結果、③令和3(2021)年度スポーツ活動に関するアンケート調査の結果、④黄色の表紙の令和4

(2022)年度スポーツ行政概要 の4点となります。また、新任の委員の皆さまには、スポーツ推進計画を併せてお渡しさせていただきました。

本日追加で机の上に4点お配りを致しました。はじめに、①会議資料2ページ・3ページのグラフに誤りがありました。申し訳ございませんが修正資料に差替えをお願いいたします。②本日欠席をされている縄田委員から事前にいただきました意見書、③A3資料過去5年のスポーツ実施率を示したグラフ、④みよしスポーツ祭とマラソン駅伝大会の説明資料になります。資料が多くなりますが、よろしくお願いします。

(1) 令和3(2021)年度みよし市スポーツ事業実績について

スポーツ行政概要24ページをご覧ください。

スポーツ行政概要24ページ、25ページに、スポーツ課が実施した事業を掲載しております。コロナ禍により多くの行事、会議、研修を中止せざるを得ない状況の中、8月14日には、パラリンピック開催の機運醸成やスポーツへの関心を高めることを目的に、三好池カヌーセンターで東京2020パラリンピック聖火採火式を開催しました。行政概要23ページにその際の写真を掲載しております。

また、10月27日には、日常的なスポーツ習慣や住民の健康増進のきっかけづくりとなるよう、チャレンジデーを開催しました。チャレンジデーには、66の自治体に参加し、当日15分以上スポーツをした実施率を自治体間で競いました。みよし市は、令和3(2021)年度が初めての参加で、士別市(24.2%)と対戦し11.5%(7,040人)でした。自治体間との勝負では、負けということになりました。

資料26ページはその他の団体分として、スポーツ協会、カヌー協会事業について掲載しています。

コロナ禍において対策を講じながら、スポーツ協会では、総合体育大会を開催しました。10月から12月にかけて16競技団体が大会を開催し、1,776人が出場されました。また、12月には、ドラゴンズJrとみよし少年野球交流会を開催しました。

カヌー協会では、5月から8月にかけて、カヌー教室や中学校対抗カヌースプリント大会兼市民カヌー大会を開催しました。

なお、資料37・38ページはスポーツ協会事業の詳細な実績、39から43ページはカヌー協会事業の詳細な実績を掲載しておりますので、参考にさせていただきますようお願いします。

資料27ページはスポーツ教室の開催状況となります。令和3(2021)年度から、新たな教室として成人スポーツ教室を開催しました。令和4(2022)年度も継続して開催しております。

資料28ページは学校体育施設スポーツ開放の利用状況です。表の上から5段目の三吉小学校の7月から11月の利用実績が0というのは、大規模改修工事のため、体育館の利用を中止したことによります。また、小学校の3月は卒業式などの学校行事のため、利用中止期間によるものです。

また、コロナ禍において、緊急事態宣言の発出等に伴い、開放時間を制限しながら団体活動を実施していただきました。

資料29ページから36ページはスポーツ施設の利用状況です。

三好公園屋外体育施設の1日あたりの平均利用者数は、前年比約1割増でしたが、30ページ総合体育館、32ページきたよし地区体育施設、33ページ旭グラウ

	ンド、34ページきたよしグラウンド・ゲートボール場・太陽の広場の各施設は、1日あたりの平均利用者数が減少しました。 なお、総合体育館のアリーナと卓球場は、大規模改修のため利用停止期間がありました。 カヌー競技関係では、35ページ三好池カヌーセンターは前年度に比べ利用者が増加、36ページ保田ヶ池カヌー競技場は減少しました。 資料44ページウォーキング協会は、コロナ禍により活動を休止しております。 資料45ページから47ページは総合型地域スポーツクラブ事業です。 45ページなかよしクラブ、46ページ一般社団法人さんさんスポーツクラブは、コロナ禍において人数制限等の対策を講じながら、事業を実施しました。なお、さんさんスポーツクラブは、令和4(2022)年1月5日に一般社団法人を取得し、活動しております。 47ページ三好ともいきスポーツクラブは、コロナ禍により、東海学園大学内に外部から人が入ることを制限していたため、活動の多くを休止していました。 次に、次第が付いた会議資料2から4ページをご覧ください。 申し訳ございませんが、机に上にお配りしたグラフ修正資料に差し替えをお願いします。 学校体育施設スポーツ開放事業及び総合型地域スポーツクラブの活動状況、スポーツ協会、スポーツ少年団及びカヌー協会に所属する会員数、また、マラソン駅伝大会の参加者数の10年間の推移を掲載しておりますので、ご確認ください。 学校体育施設スポーツ開放事業は、平成28(2016)年度までは月曜日から土曜日の夜間の体育館と武道場を開放していましたが、登録団体数が年々増加し、平成30(2018)年度には100団体を超え、令和4(2022)年度は、本日現在113団体が活動しています。そのような状況の中、会場が飽和状態であり、平成29(2017)年度からは日曜日の夜間も開放日しています。 総合型地域スポーツクラブの会員数及び活動者数は、コロナ禍において、各クラブが対策を講じながら活動の在り方を見直し、会員に安全な活動の場を提供しています。 スポーツ協会、スポーツ少年団及びカヌー協会の会員数は、減少傾向がみられます。コロナ禍による活動自粛だけでなく、スポーツ協会に加盟する競技団体の中には、役員の高齢化等により組織の活性化が図られず、活動を縮小している状況もうかがえます。 マラソン駅伝大会参加者数は、令和2(2020)年度・3(2021)年度は中止していますが、全体には減少傾向がみられているため、令和4(2022)年度の大会は開催方法を見直し、開催いたします。詳細は、後ほど御説明いたします。説明は以上となります。
井澤委員長	ただ今事務局からの説明がありましたが、ご意見、ご質問はありませんか。
井澤委員長	スポーツ行政概要25ページの昨年度チャレンジデー初参加の人数は6,798人

	となっているが、説明では7,040人とのことだが、その差について教えてください。
林課長	すみません、資料のミスになります。7,040人で間違いありません。
井澤委員長	27ページスポーツ教室事業前期親子体操教室B日程の申込みが5組となっているが、参加が12組となっているが、当日参加者などがいたのか。
木野副主幹	定員がそれぞれ23組であったため、全員が参加できるようA日程からB日程に移ってもらうなど声かけを行い、多くの方に参加していただきました。
水野委員	チャレンジデーは、体育祭や駅伝マラソン大会のように変革をする予定や案はありますか。
林課長	半年前に初めて実施した際は、なかなか周知が上手くできなかったが、今回のチャレンジデーは半年かけて市内企業や学校に協力を依頼してきました。またスポーツ協会に協力依頼、イオンでのイベントを企画するなどできる限りしてきました。来年度も実施する場合に、もっと効率的に広報する方法や御意見をいただけたらと思います。
水野委員	年に1回のイベントではなく、年間を通じて月単位で実施するなど、習慣化することがいいのではないのでしょうか。ポスターやチラシだけでなく、日常的に運動をする習慣を整えることがよいと思います。
林課長	5月25日が毎年チャレンジデーですので、毎月25日を独自のチャレンジデーとしていくということですね。
水野委員	そうですね、なかなか難しいかとはおもいますが、習慣化できると思います。
清田委員	参加率では負けているが、参加者数では、勝っていますね。
柴田副委員長	運動している人は多くいると思うが、運動した人がエントリーしないことには、集計できない。何か集計できる方法があればいいのではないのでしょうか。
清田委員	企業に引き続き参加協力の依頼は必要ですね。またゴミ拾いなどは、街の環境を整えるだけでなく、運動にもなる取り組みです。色々な広報を行って習慣化することがよいと思います。
井澤委員長	委員の皆様のおっしゃるとおりだと思います。私も当日授業で運動した学生にスマホからエントリーを呼びかけるなどしました、学校の体育の授業など上手く活用すれば増えると思います。また、半年に1回チャレンジデーを実施したり、行政区対抗にしたり、総合型スポーツクラブを中心に実施したりなど、地域に眠る資源を活用しながら、みよしならではの取り組みが必要なのではないのでしょうか。 他にはないのでしょうか。 それでは次に進みます。「令和4(2022)年度スポーツ推進計画の実施について」事務局の説明をお願いします

西垣委員	令和4(2022)年度成人スポーツ教室は前期と後期で18歳以上と22歳以上とあるが、内容が違うのでしょうか。
林課長	内容はボクササイズになります。年齢の違いについては、確認します。
都築委員	スポーツ開放に多くの団体に利用いただいています。今年度中学校にエアコンの整備を予定しています。エアコンの使用料については、利用者負担と考えてよろしいでしょうか。 また、小学校の部活動についても地域移行を考えていきたいと考えています。スポーツ少年団が12団体367名とありますが、それぞれの種目をおしえてください。
林課長	エアコンを夜のスポーツ開放でも利用できると聞いております。費用負担については、半分が利用者、半分が市の負担になるような積算を運用方法と併せてこれから検討していきます。 スポーツ少年団については、①～⑦と⑫は野球、⑧は剣道、⑨は卓球、⑩⑪空手の4種目となっています。
太田委員	夏のクーラーだけでなく、冬の暖房も利用できるか。
林課長	利用できます。 西垣委員のスポーツ教室の年齢についての質問ですが、18歳が正しく22歳が間違いです。すみませんでした。
井澤委員長	他にはないでしょうか。 それでは次に進みます。「令和4(2022)年度スポーツ推進計画の実施について」事務局の説明をお願いします。
木野副主幹	令和4(2022)年度スポーツ推進計画の実施について 現在は、平成28(2016)年度から令和7年度の10年間の計画に基づき、スポーツ推進を行っており、令和2(2020)年度に中間見直しを行いました。 スポーツ推進計画においては、①行うスポーツ、②観るスポーツ、③支えるスポーツ、④スポーツ環境の整備、⑤スポーツ交流と連携の5つの柱を定め、そのうち、行うスポーツ、観るスポーツ、支えるスポーツにつきまして、目標値を定めております。また、目標値達成を目指し、68の具体的な施策を定め、スポーツ振興を行っております。 詳細につきまして、順にご説明いたします。 6ページ行うスポーツでは、成人の週1回以上のスポーツ実施率を65%以上、未成年者の週1回以上のスポーツ実施率を75%以上としています。 行うスポーツは6ページから13ページに記載する具体的な41施策に取り組んでいます。 令和4(2022)年度実施内容につきましては、新規・拡充事業を中心に説明いたします。6ページ行うスポーツの「総合型地域スポーツクラブなどでの幼児期スポーツ教室、講座との連携を図ります。」では、市内保育園、幼稚園へ講座案内の配布を予定しています。今までは、なかよしスポーツクラブ、さんさんスポーツクラブから直接子育て支援課に持ち込みいただいておりますが、スポーツ課が関係部署と連携を取りながら進めていきたいと思っております。7ページの「三好高校の地域連携開放講座の受入れや大学との包括的な連携の協定の

もと、小中学校の体育の授業や部活動などに関わり、相互に協力しながら運動好きな子どもを増やし、生涯続けられる運動、スポーツを習慣づけます。」については、部活動の地域移行に向け、学校教育課に部活動検討委員会を設置し、今後のあり方、移行時期等について関係機関と協議を実施していきます。9ページの「親子や家族、障がいのある人なども気軽に参加できるカローリング交流会やレクリエーションスポーツフェスタを開催します。」、「体力づくりを趣旨とする体育祭、マラソン駅伝大会などを継続して実施していきます。」では、みよしスポーツ祭2022を10月9日、新春マラソン駅伝大会を1月29日に開催予定をしています。

みよしスポーツ祭につきましては、これまで行政区対抗の運動会のような形式での開催をしておりました。これまでの行政区の御意見等を伺いながら前回大会からの主な変更点として2点あげさせていただいております。1つは行政区対抗種目の見直しということで、参加者のけが防止や選手集めが困難になってきた種目を廃止としました。行政区対抗競技として、「玉入れ」と「8の字縄跳び」を行い、幅広い年代で楽しめる種目を実施し、成績上位を表彰する予定です。また、体験種目として、スポーツの分野で世界や国内の第一線で活躍した著名人を招へいし、スポーツ教室を開催します。一般公募により参加者を募集します。体験ブースで、子どもから高齢者、障がい者まで、市民がスポーツを楽しめる機会を作ります。スポーツに関係する企業や団体が、PRや物販を行うブースを設ける。開催については、10月9日を予定しています。会場は、三好公園運動施設（陸上競技場、野球場、テニスコート、芝生広場）、三好池を予定しています。陸上競技場では、金井さん市川さんによる陸上教室、野球場では、山崎武さんを招き野球教室、テニスコートにおきましては、元世界ランキング1位の浅川さんによるソフトテニス教室を予定しています。障害者スポーツの機会提供として芝生広場で体験ブースとしてなかよしスポーツクラブ、さんさんスポーツクラブによるブースを展開し、さんさんスポーツクラブによるボッチャ体験を予定しております。またテニスコートにおいても、希望者がいる場合はソフトテニスも障害者スポーツ機会の提供をいただく準備を進めています。陸上競技場のフィールドにて行政区対抗競技を実施します。隣の三好池では、カヌーとEボート体験を予定しています。当日は朝8時30分にはじまりまして、12時30分までの半日でのイベントを予定しております。

みよし市マラソン駅伝大会について説明します。例年参加者等の減少もありまして、見直しました。参加者の満足度の向上と参加者が支える大会を目指し、部門の新設、表彰区分の拡充及び駅伝の部のコース変更を実施します。部門の新設として、一般女子の部を、一般女子A（39歳以下）と一般女子B（40歳以上）とします。表彰区分の拡充として、一般フリーの部を、一般男子と一般女子に分け、男女の表彰対象者を拡充、一般男子B（40歳以上）・一般女子B（40歳以上）・一般男子・一般女子の各部70歳以上の上位3名を表彰することとしました。またコース変更として駅伝の部を「市内一般道路」から「三好池周辺道路」へ変更します。走りやすい距離の設定、変更前は6区間17.8kmから変更後は6区間14.3kmに変更しました。三好池周回コースでの開催により、参加者同士の応援やゴールの感動をみんなで共有できるようにしました。地区対抗中学生を中学生に統一しました。地区対抗は、女性2名以上を含む参加要件を50歳以上の男性に代えることができるよう見直しました。開催日については、令和5(2023)年1月29日（日）午前8時40分から午後0時40分までです。種目コースについては、表のマラソンの部門の7から12、駅伝部門の2を新たに設定しました。コースについては、図のとおりです。

	体育祭とマラソン駅伝大会については、多くの方に参加していただけるように見直しまして、多くの方が気軽の参加できるようなイベント開催を目指し、取組状況としましては、拡充とさせていただきます。 資料10ページ「高齢者向けの世代交流サッカー健康教室等の開催を支援します。」では、名古屋グランパスと連携し、ウォーキングサッカーイベント開催を秋ごろに予定しています。詳細等がきまりましたら、広報誌等で周知をしていきます。また「地元大学と地域が連携し、高齢者向けスポーツイベント等を開催します。」では、総合型地域スポーツクラブで高齢者を対象とした教室を開催していただいておりますので、市民の方に周知などしていきます。 資料11ページ「市内小中学校の児童生徒にクラブの事業を紹介するリーフレットやチラシなどを配布します。」では、小学校だけでなく、市内保育園、幼稚園へチラシ等配布をしていきます。 資料12ページ「総合型地域スポーツクラブの拠点施設を確保するため関係機関と協議しながら連携して施設整備を進めます。」、「総合型地域スポーツクラブへ不足している活動場所の聞き取りを行い、充実したスポーツクラブ運営を支援します。」では、みなよし地区拠点施設整備に総合型地域スポーツクラブの運営・活動場所が確保できるように調整します。 資料13ページ「総合型地域スポーツクラブ指導者の小中学校の部活動との関わり方を深めます。」、「総合型地域スポーツクラブに外部指導者を導入し、部活動に幅広い種目を導入します。」では、部活動の地域移行に向け、学校教育課に部活動検討委員会を設置し、今後のあり方、移行時期等について関係機関と協議を進めていきます。 資料14ページ観るスポーツでは、年1回競技場などに行きスポーツを観戦する割合を40%以上としています。14ページに記載する具体的な4施策に取り組んでいます。 資料14ページ「カヌースプリント、カヌーポロ競技などの全国大会を開催します。」では、本カヌーポロ選手権大会、日本カヌーポロジュニア選手権大会兼日本高等学校カヌーポロ選手権大会を9月に予定しております。「Jリーグ親子サッカー観戦事業を継続実施します。」では、名古屋グランパス、トヨタヴェルブリッツとの連携により、親子観戦事業を継続して実施していきます。みよし公園総合体育館でトヨタ自動車サンホークスのホームゲームを開催し、市民にトップチームの試合を観戦する機会を市民に提供していきます。 資料15ページ支えるスポーツでは、年1回スポーツ指導やボランティアを行う割合を10パーセント以上としています。15ページから16ページに記載する具体的な9施策に取り組んでいます。資料15ページ「スポーツ医学の知識やケガをしたときの応急手当の方法をホームページに掲載します。」、「最新のトレーニング法やストレッチ法、テーピングによるケガ予防法など、有効な情報をホームページで提供します。」では、地域の大学と連携し専門性を生かした情報を市民に広く周知できるようにしていきます。 資料17ページスポーツ環境の整備では、17ページ18ページに記載する具体的な8施策に取り組んでいます。 資料17ページ「旭グラウンドを天然芝から人工芝へ改修します。」では、旭グラウンドの再整備において、官民連携による施設整備の可能性を検討するため、PPP手法の可能性調査を実施します。「三好池カヌー競技場のコースを再整備します。」では、三好池カヌー競技場コースを再整備済みで、更に障害を持つ選手が活動しやすい環境整備の検討をしていきます。「きたよし地区有料施設の貸出方法について、利便性が向上するよう検討します。」では、市民の方からの御意見も参考にさせていただき、現金での納付を可能にするため職員を配置し、窓口での現金納付を実施します。
--	--

	資料18ページスポーツ交流と連携では、具体的な6施策に取り組んでいます。 資料18ページ「士別市野球交流団・士別市サッカー交流団・士別市バスケットボール交流団を受入します。」では、今年度の派遣は中止しましたが、士別市スポーツ交流団（野球・サッカー、バスケットボール）のみよし市への受入れを予定しています。「外国語表記を含む施設の案内看板の設置やパンフレットなどを作成します。」では、体育館大規模改修にあわせ外国語表記、ピクトグラム表記看板設置を進めています。 説明は以上となります。
井澤委員長	ただ今事務局からの説明がありましたが、御意見、御質問はありませんか。
西垣委員	士別市とのスポーツ交流について、夏の派遣は中止ということで決定でしょうか。
林課長	野球とサッカーの夏の派遣については、ホームステイ等があることも考慮した結果、中止です。3月の受け入れについては、再度協議します。
西垣委員	3月に士別市から派遣がある場合は、グランパスカップに参加ということでしょうか。
林課長	ぜひ、よろしくお願いします。
井澤委員長	友好都市の士別市との交流ということですが、チャレンジデーでのつながりのできた雲南市との交流の計画を検討してみてもよいのではないのでしょうか。
清田委員	高齢者の健康維持ということで、市内のイベントで60歳以上対象の地域をウォーキングでスタンプラリーを実施して、商工会と連携した景品で割引券などを配布するなどしたら面白いではないのでしょうか。高齢者が参加しやすいイベントを開催してほしい。
山中委員	トヨタ自動車は、ラグビーや硬式野球、男女バスケ、ビーチバレーに力を入れており、みよしスポーツ祭やスポーツ教室など、早いタイミングで依頼いただければ、地域貢献として選手を派遣することができる。
林課長	今回のみよしスポーツ祭は、三好公園の屋外施設で実施するが、来年度は、室内のアリーナでの実施や種目を替えて実施していきたいと考えているので、ぜひトップアスリートの派遣をお願いしたい。
山中委員	オリンピックに出場した社員がトヨタ自動車の地域貢献部に所属しているため、イベント等に依頼いただければ協力したい。
林課長	ぜひ、よろしくお願いします。
井澤委員長	令和4(2022)年度の実施計画を見る限り地域に手厚く取り組むように感じています。部活動の地域移行が重要になると個人的に思っています。学校教育課が音頭を取って地域移行を推進していくと聞いています。受け皿になるかわかりませんが、みよし市には3つの総合型地域スポーツクラブがありますし、サポートできることが、多くあると思います。

都築委員	学校現場に携わる者からするとぜひお願いしたい。スポーツ庁の有識者会議でまずは、休日の部活動を令和5年から令和7年にかけて休日の部活動を地域移行していく方針になり、待ったなしで自治体レベルにおいて色々な課題を解決しながら取り組んでいく。一番の問題は、指導者の確保で、本校の部活動でも一部外部指導者を採用しているが、確保したいのは、大会の引率ができる部活動指導員が必要であるが、圧倒的に人員が足りない状況である。豊田市では、4校をモデル校にしてやっている。みよし市では、4校の地域の特色を生かして、総合型地域スポーツクラブの方々も含めて皆で考えていきたい。
水野委員	学校教育課の職員と話をしたが、今までの種目にこだわることなく、色々な種目を取り入れて活動することは、生涯スポーツの観点においてもとても良いこと。学校と人材のあるグランパスやトヨタ自動車を結びつけることを総合型地域スポーツクラブでできないかと思っている。クラブで協力できることが、あればしていきたい。
都築委員	今の部活動は、希望性で、トップアスリートを目指す子は、クラブチームで活動している。運動に親しみを持ちたい子や体を動かすことが好きな子、スポーツを体験したい子、平日と休日で違うスポーツをしたい子など、受け皿を作って、スポーツの機会を作っていければと思う。
井澤委員長	地域を巻き込んで、団体や企業の寄附によってスポーツの機会を提供する仕組みづくりもできたらいいと思います。
木野副主幹	縄田委員からも部活動の地域移行について御意見いただいています。別添の資料をつけていますので、目をとおして春日井市の事例を踏まえながら進めていけたらと思います。
井澤委員長	ありがとうございます。よろしいでしょうか。それでは次に進みます。「スポーツアンケート調査の実施について」事務局の説明をお願いします。
木野副主幹	(4) スポーツアンケート調査の実施について 資料19ページからアンケート調査票を掲載しています。内容につきましては、昨年度までの調査内容と比較できるよう同様のものを実施します。令和6(2024)年度、令和7(2025)年度あたりに新しいスポーツ推進計画の見直しに入っていきます。またコロナ禍において活動が不安定になっています。そのため事務局としては、令和4(2022)年度、令和5年度においては、同じ内容で実施していきたいと考えています。御意見をいただきながら、今後の計画の見直しやコロナ禍空けの状況もふまえて、令和6(2024)年度、令和7(2025)年度あたりはより調査結果を深堀できるようにしていきたいと考えております。 説明は以上となります。
井澤委員長	ただ今事務局からの説明がありましたが、御意見、御質問はありませんか。
山中委員	アンケートは他の市町村でも実施しているのでしょうか。
木野副主幹	計画自体は、国から県、県から市町村にきていますので、実施していると思います。
山中委員	他市町村と合わせられると、他の市町村とも比べることができますね。

井澤委員長	今回アンケートしたものを、大学などの研究機関で2次利用して調査研究できたらよいかと思います。
水野委員	アンケート結果がでるのはいつ頃でしょうか。
林課長	年内を予定しています。
井澤委員長	市民の方にも見ていただけるようにホームページにもぜひ公開していただければと思います。 よろしいでしょうか。 それでは以上で提案がありました議題はすべて終了とさせていただきます。進行を事務局にお返しします。
林課長	4 その他 貴重な御意見や御提案をいただきありがとうございました。各委員からいただいた御意見や御提案等については、今後検討調整しスポーツ行政に活かしてまいりたいと思います。 今回、議論いただきました部活動の地域移行についても、学校教育課に情報提供させていただきます。 また、本年度は教育委員会から諮問がありませんので本日の第1回のみとさせていただきます。 今後、お気付きの点、ご意見等がございましたら電話でもメールでも結構ですのでご連絡をいただけますようお願いいたします。 これをもちまして、「令和4(2022)年度第1回みよし市スポーツ推進審議会」を終了いたします。